

超短焦点プロジェクター用壁付金具 OWM3000 OWM3000-S2 組立設置説明書

お客様へ

このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
本金具の取り付けには専門の技術が必要となりますので、
販売店や施工業者に依頼してください。

施工業者様へ

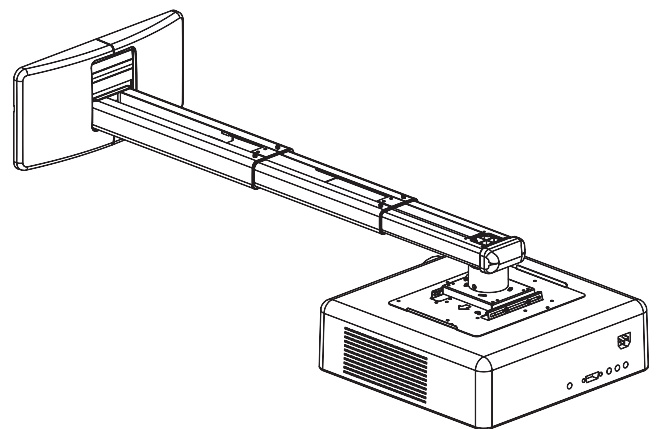
お客様の安全のため取り付け場所の強度は、本金具とプロジェクターの
荷重に耐えられるよう十分ご注意ください。設計施工をお願いいたします。
取り付け場所の構造や強度は、設置環境により異なりますので、
施工業者様が調査の上、最適な取り付け方法を選択し施工を行ってください。

- 工事を請け負われた施工業者のかたは設置完了後、組立設置説明書(本書)を
お客様へお渡し頂き、安全上の注意の説明を実施してください。

もくじ

本機を安全にお使いいただくために

使用の前に必ずお読みください	2~3
製品情報	4~5
付属品	6
ウォールプレートの壁面への取り付け	7
サポートアームを ウォールプレートに取り付ける	8
PJマウントプレートに プロジェクターを取付ける (OWM3000)	8
拡張プレートに プロジェクターを取付ける (OWM3000-S2)	9
ねじ・スペーサー適合表	10
投写位置の調整	11
画像サイズを調整する	12
画像高さの調整	12
垂直方向の傾き調整	13
水平ロールの調整	13
水平方向の回転調整	14
ウォールプレートカバーの取付	14
落下防止ワイヤーの取付け	15



ご使用の前に、この組立設置説明書を最後までよくお読みの上、正しくお使いください。
また、この組立設置説明書が必要になったとき、すぐに利用できるように保管してください。

本機を安全にお使いいただくために、ご使用前に必ずお読みください。

安全のために、必ずお守りください。

本説明書ではお使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

- 表示内容を見逃して誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 **警告** この表示の欄は、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示の欄は、傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)



必ず実行していただく「強制」内容を示しています。



してはいけない「禁止」内容を示しています。

警告



定期的に点検を依頼する

販売店または施工業者にご相談ください。
搭載プロジェクターの変形、ボルト等が緩んでいる可能性、もしくは壁等の亀裂、腐食、等が考えられます。そのままの状態で使用されますと搭載プロジェクターが落下する恐れがあります。
必ず、定期点検のご依頼をしてください。



プロジェクターの取り付け、取り外しは必ず工事専門業者に依頼する
工事専門業者以外は取り付け、取り外し工事をしない。
工事の不備により、本金具が落下してけがの原因となります。



プロジェクターや本金具にぶらさがったり、ゆすったりしない
本金具またはプロジェクターが落下する恐れがあります。



物を掛けない、プロジェクター以外搭載しない
本金具または搭載物が落下する恐れがあります。

警告



設置作業は必ず二人以上で行う

本金具の破損、及びプロジェクターの破損を招く恐れがあります。
また、死亡または重傷などを負う可能性も有り大変危険です。



長期使用を考慮して設置場所の強度を確保する

設置をする壁面は、本金具とプロジェクターの荷重に十分耐えうる強度を確保してください。強度が不足している場合は補強工事を行なってください。取付けボルトを締め付ける際は、電動工具による締め付けは行なわないでください。本金具が落下し破損するだけでなく、死亡または重傷を負う恐れがあり大変危険です。



設置後の方向、傾斜の調整で各調整ねじを緩め過ぎないようにし、調整ねじが抜けない範囲で各調整を行う

調整ねじが抜けてしまうと、本金具またはプロジェクターが落下する恐れがあります。



搭載するプロジェクターは必ず所定取付位置に設定する

所定取付位置以外で設定すると、本金具またはプロジェクターが落下する恐れがあります。



対応機種以外のプロジェクターを搭載しない

本金具またはプロジェクターが落下する恐れがあります。

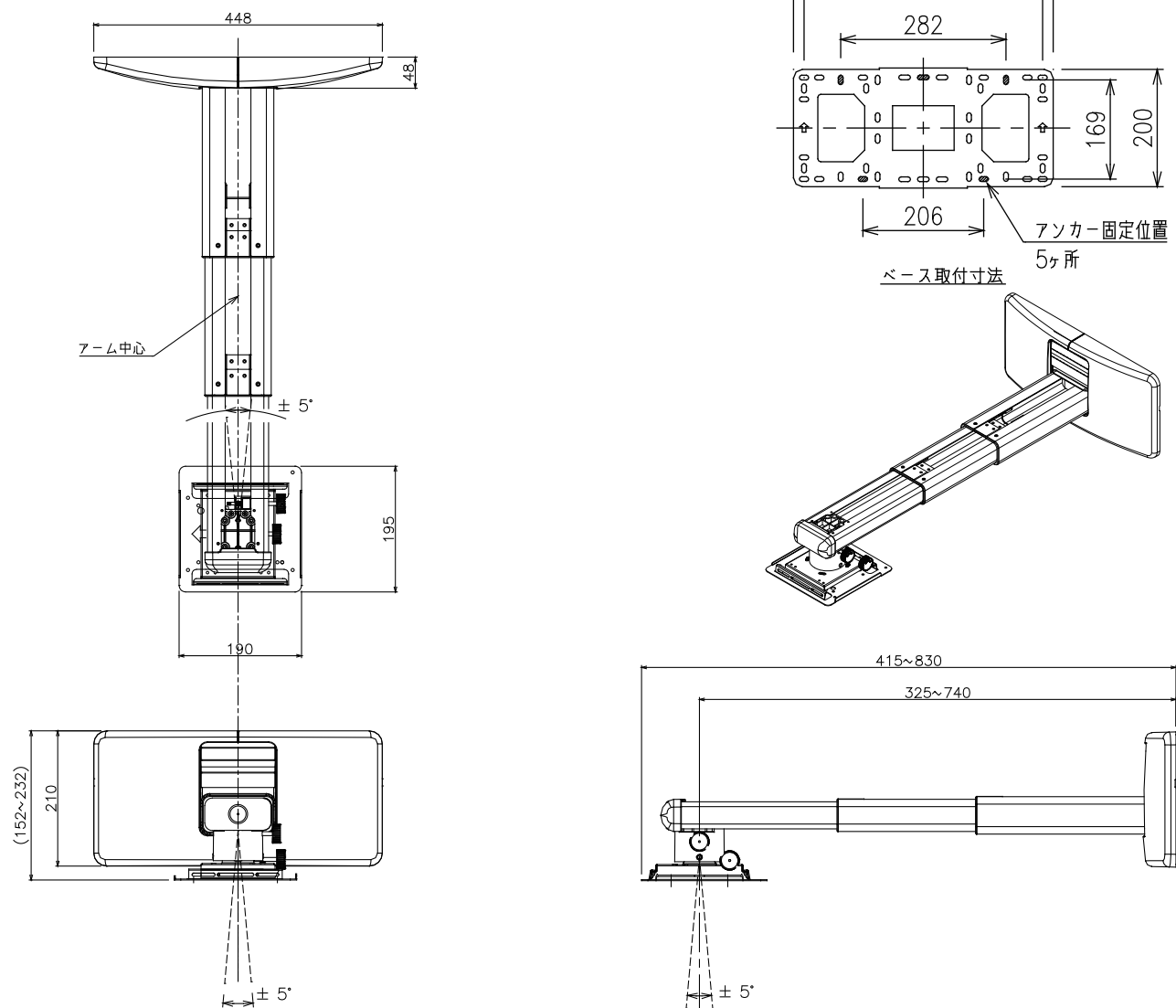
注意



プロジェクターの設置にあたっては、プロジェクターの説明書と異なった設置条件での取り付けはしない

■ 取り扱い上の不備、または天災等による事故・損傷について当社は責任を負いません。

製品情報 (OWM3000)

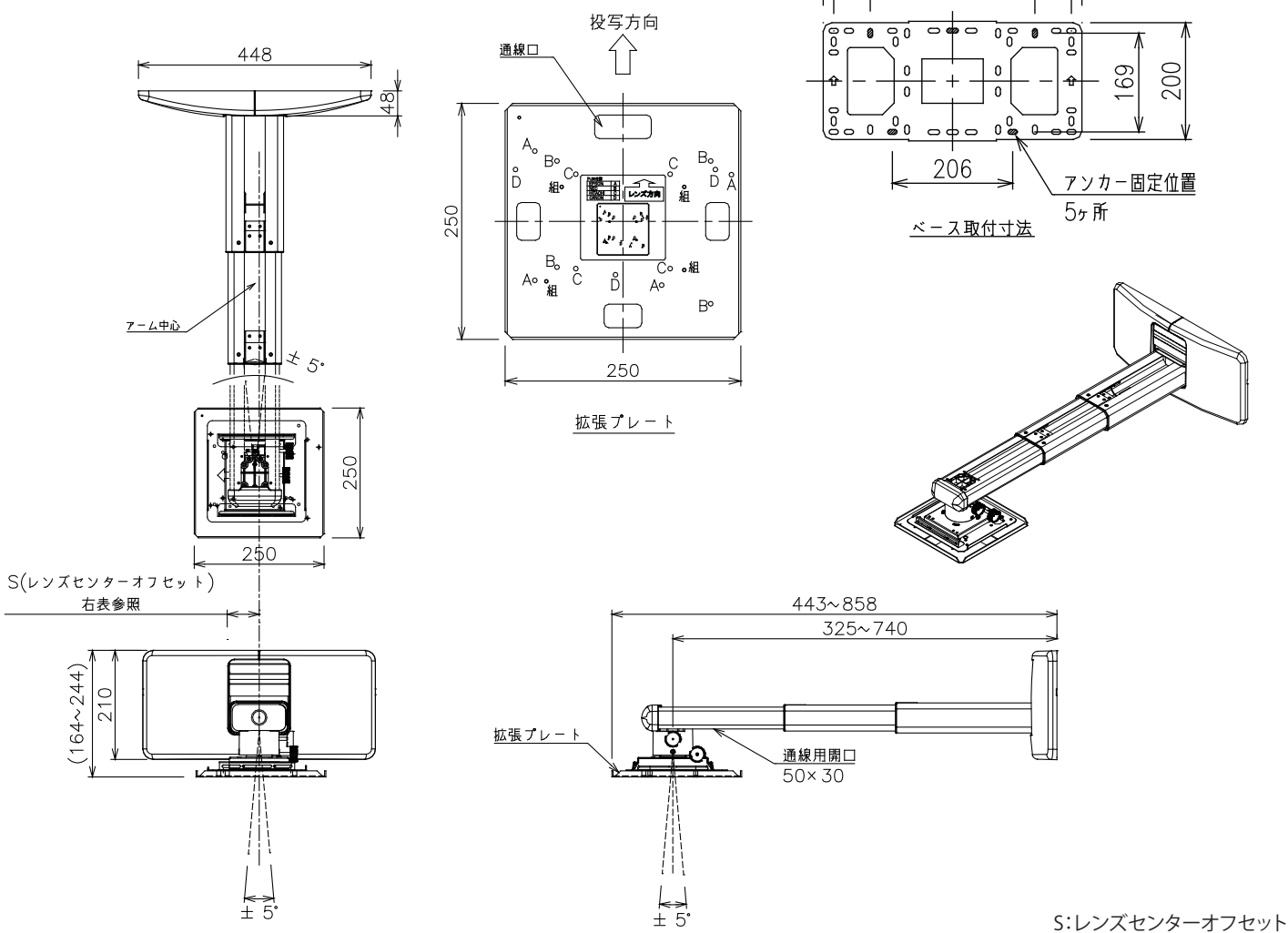


塗 装 色	ホワイト(N-93)相当
主 材 質	スチール (フレーム) 樹脂 (カバー類)
外 形 寸 法 W×D×H	448×415~830×152~232mm
質 量	約 5.7kg
搭載プロジェクター	ZH400UST・HD36UST・EH320UST W340UST・W320UST・ZU500UST
最大搭載質量	15kg
伸縮長さ調整	415mm
上下長さ調整	80mm
左右位置調整	± 30mm
角 度 調 整	回転 ± 5°
	傾斜 ± 5°
	左右 ± 5°

●本製品は搭載荷重をかけるとたわみが発生します。

アームを最大に伸ばした状態	
搭載荷重(kg)	たわみ量(mm)
5	6
10	12
15	18

製品情報 (OWM3000-S2)



S: レンズセンターオフセット

塗 装 色	ホワイト(N-93)相当
主 材 質	スチール (フレーム) 樹脂 (カバー類)
外 形 寸 法 W×D×H	448×415~830×152~232mm
質 量	約 5.7kg
最大 搭 載 質 量	15kg
伸 縮 長 さ 調 整	415mm
上 下 長 さ 調 整	80mm
左 右 位 置 調 整	± 30mm
角 度 調 整	回転 ± 5°
	傾斜 ± 5°
	左右 ± 5°

メーカー	機 種	S
EPSON	EB-800F、EB-805F、EB-1485FT	約19mm
	EB-750F、EB-755F、EB-725W、EB-725Wi、EB-735Fi	約65mm
	EB-710UT、EB-1470UT、EB-1460UT、EB1440UT	約37mm
	EB-700U、EB-695WT、EB-685WT	
NEC	NP-UM352WJL、NP-UM361XJL	約24mm
Maxell	MP-TW4011J、MP-AW4001J ※1	0mm
	MC-TW3506J、MC-AW3005J	約35mm
HITACHI	CP-TW3506J、CP-TW3005J、CP-AX3505J、CP-AW3005J	約32mm
CANON	LV-WX300UST、LV-WX300UST	約65mm
RICOH	WX4153、WX4153N ※1	約50mm
CASIO	XJ-UT352W、XJ-UT352WN ※1	約90mm
Optoma ※2	ZH400UST、HD36UST、EH320UST、W340UST W320UST、ZU500UST	約89.5mm

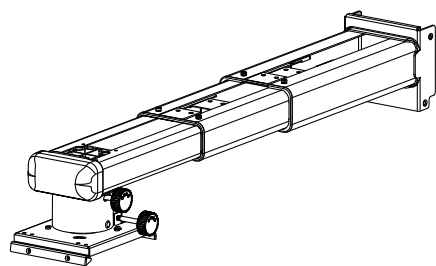
●本製品は搭載荷重をかけるとたわみが発生します。

アームを最大に伸ばした状態	
搭載荷重(kg)	たわみ量(mm)
5	6
10	12
15	18

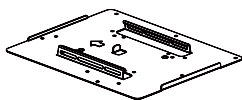
※1 搭載可能ですが特注加工 (別途費用) が必要です。
※2 Optomaプロジェクターを搭載する場合は拡張プレートは使用しません。

- ・付属の取付ねじでは長さが合わない (超過・不足) の場合がございます。
(お客様にて別途、最適なねじをご用意ください。)
- ・仕様およびデザインは改良のため予告なく変更することがあります。

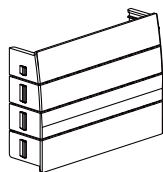
付属品:OWM3000 / OWM3000-S2 共通



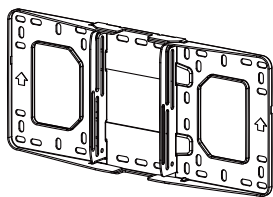
サポートアーム
x1



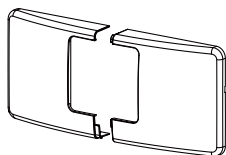
PJマウントプレート
x1



ウォールプレート
カバー x1



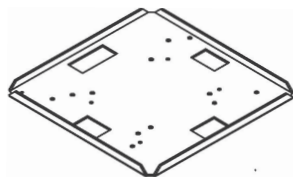
ウォールプレート
x1



ウォールカバー
x1

記号	形状	品 名	数量
A		アンカーボルト(6×55)	5
B		アンカープラグ(Φ10)	5
C		六角レンチ (5mm)	1
D		六角レンチ (3mm)	1
E		ねじ (M4×10)	4
F		ねじ (M6×15)	4
G		ワイヤークリップ	4
H		脱落防止ワイヤー	1

追加 付属品:OWM3000-S2



拡張プレート
x1

記号	形状	品 名	数量
I		樹脂スペーサー(10mm)	8
J		樹脂スペーサー(15mm)	4
K		ねじ (M4×12)	4
L		ねじ (M4×20)	8
M		ねじ (M4×35)	4
N		ねじ (M5×25)	4
O		皿ばねナット(M4)	4

ステップ1:ウォールプレートの壁面への取り付け

本セット内容の部品は取付箇所、取付方向が決まっています。

組立設置説明書(本書)をよくご確認ください。

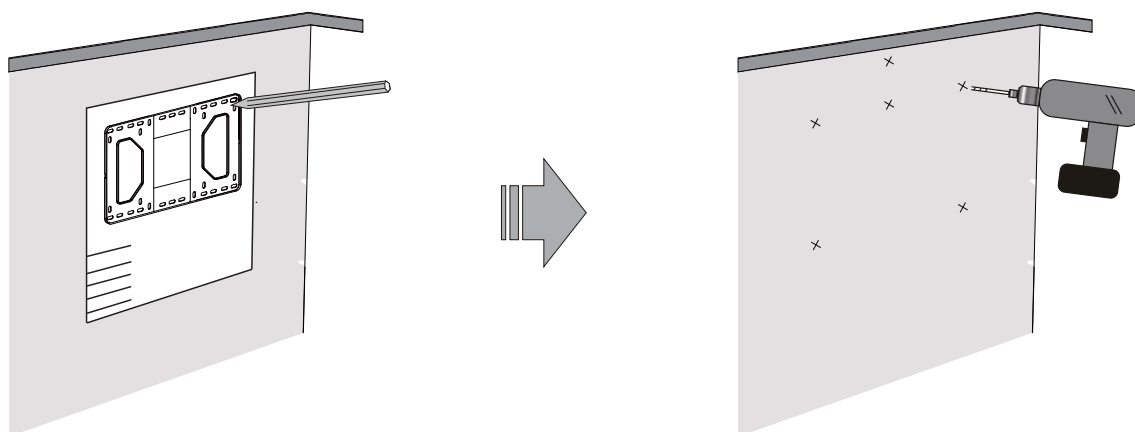
組立作業にはあらかじめプラスドライバー、スパナ等工具をご用意ください。

必要に応じて別途ハンガー固定用のアンカープラグとアンカーボルトをご用意ください。

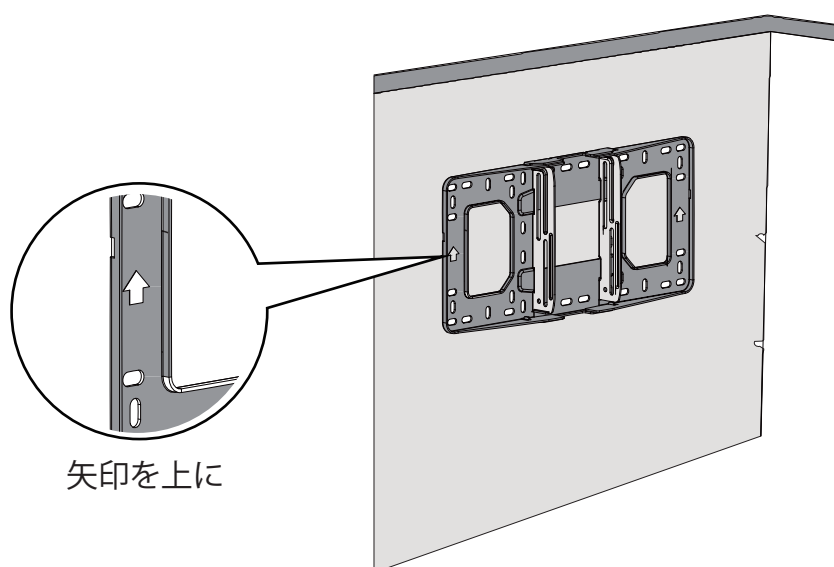
警告



- 設置をする壁面は、本金具とプロジェクターを支える十分な強度が必要です。
設置前に本金具とプロジェクターの合計質量をご確認ください。
強度が不足している場合は補強工事を行ってください。
- 取付場所の構造や強度は設置毎で異なります。
施工業者様が調査の上、最適な取付方法を選択し施行を行ってください。

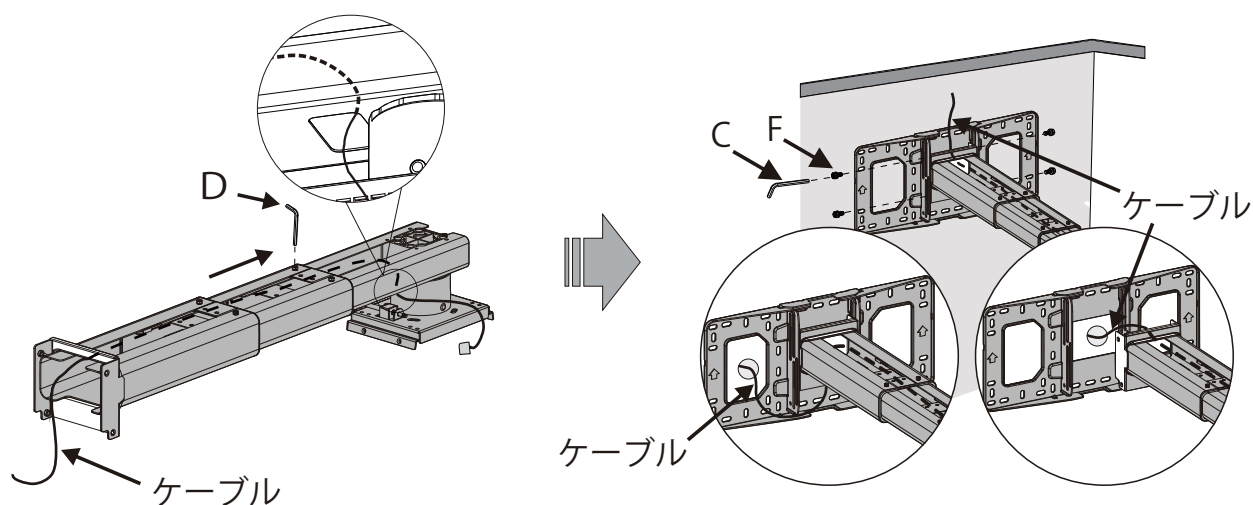


ウォールプレート取付の際は設置用型紙をご利用ください。



矢印を上

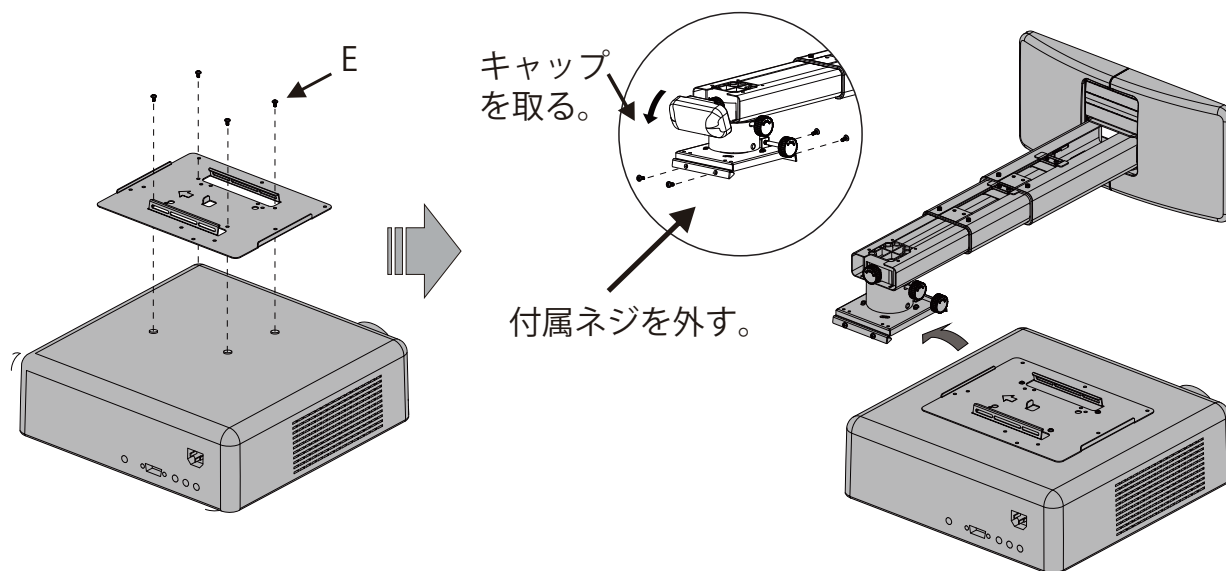
ステップ2：サポートアームをウォールプレートに取り付ける



付属の六角レンチD(3mm)でネジを緩めサポートアームを約100mm引き出します。
電源ケーブルと信号ケーブルをサポートアームに通します。

ケーブルは、図に示すように3つの方法でウォールプレートに通すことができます。
ケーブルを通した後、プロジェクターにケーブルが届くか位置を確認します。
その後、付属のネジF(M6x15)を締めてサポートアームを固定してください。

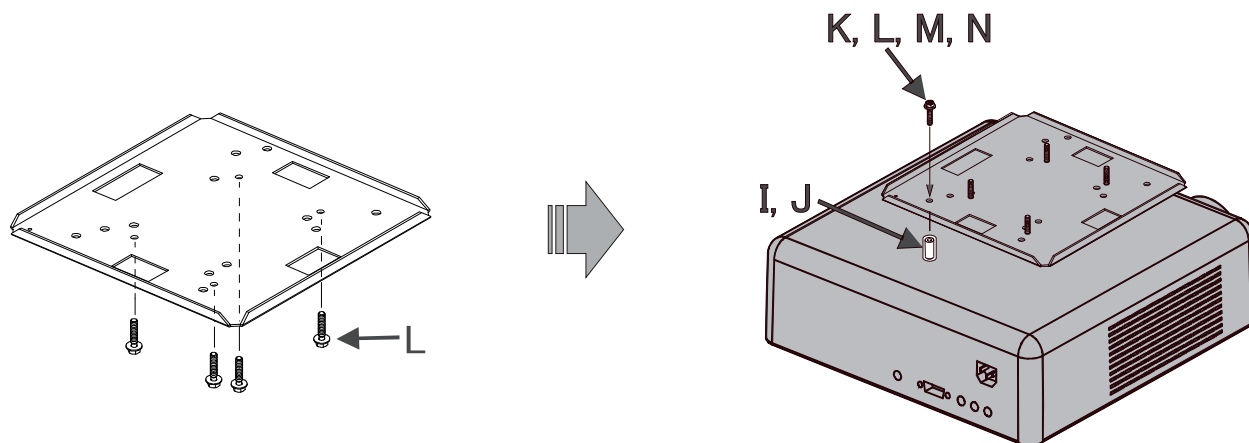
ステップ3 (OWM3000)：PJマウントプレートにプロジェクターを取り付ける



付属のネジEでPJマウントプレートをプロジェクターに取り付けます。

サポートアーム先端のネジを緩めPJマウントプレートを取り付けたプロジェクターを取り付けネジを再び締め付けます。

ステップ3 (OWM3000-S2)：拡張プレートにプロジェクターを取付け
PJマウントプレートにプロジェクターを取り付ける

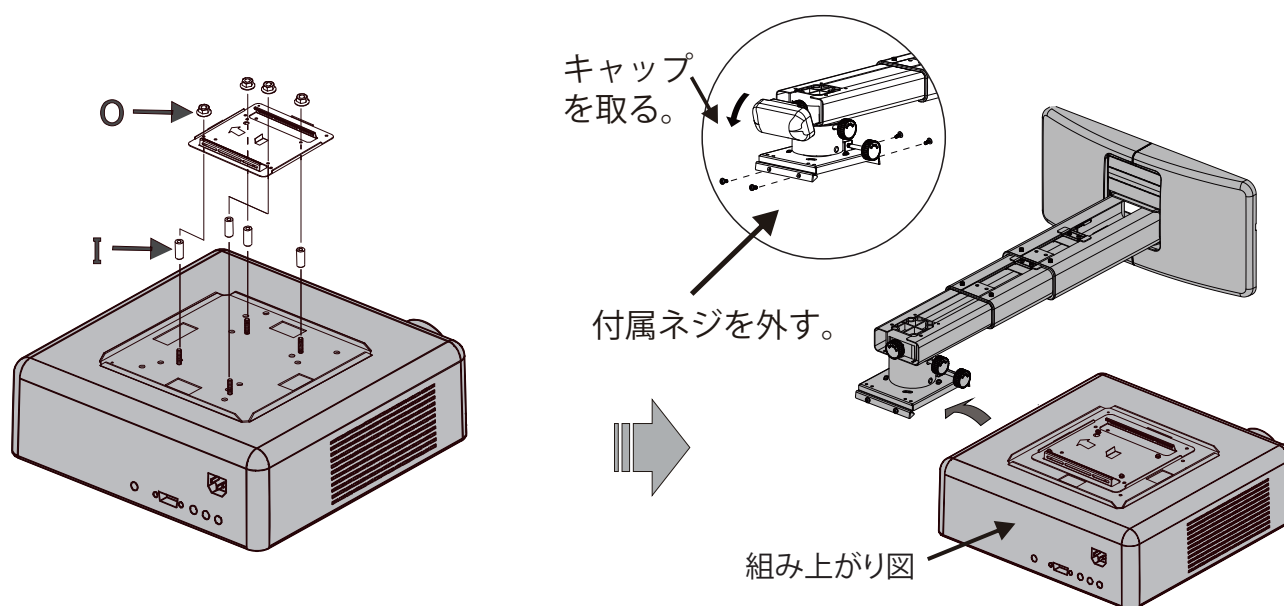


- ① 拡張プレートにねじL(M4×20)を取付けます。

※ PJ組付け用ねじ穴に取付けてください。
(P10 図の「組」位置のねじ穴)

- ② 搭載するプロジェクターに適合したねじ・樹脂スペーサーを使用してプロジェクターに拡張プレートを取付けてください。

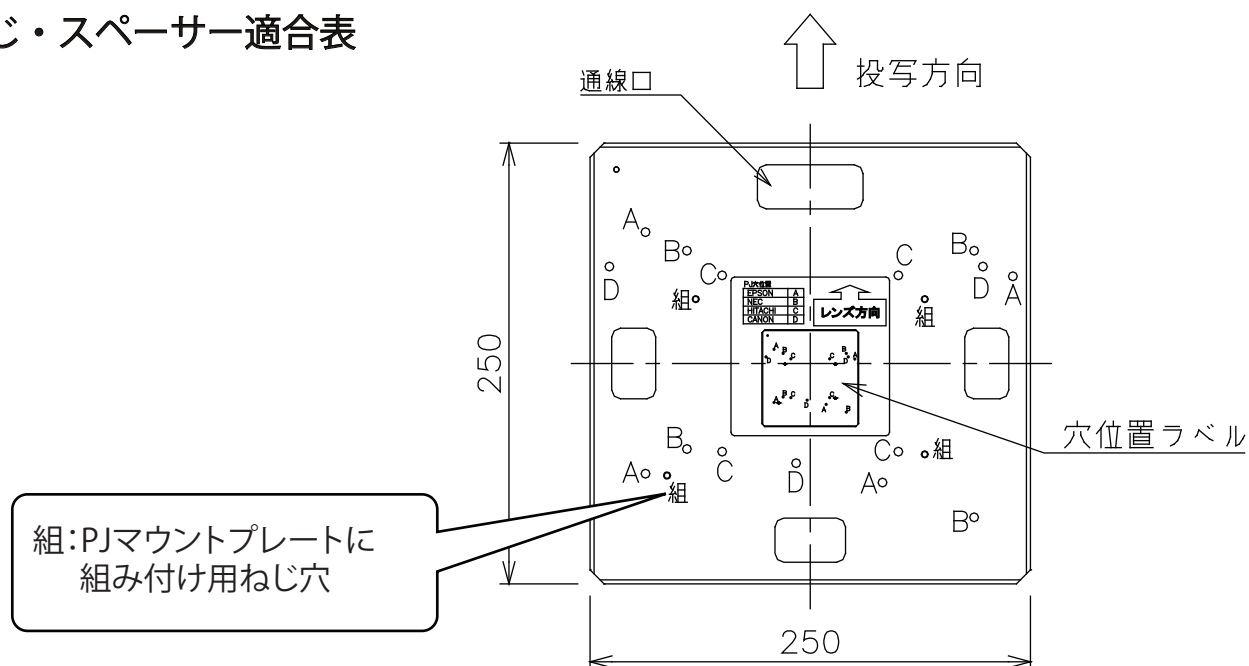
(取付穴位置、使用ねじは次ページをご参照ください。)



- ③ プロジェクターの取付が終わりましたら拡張プレートとPJマウントプレートに樹脂スペーサー(10mm)とO皿ばねナット(M4)を使用して固定します。

- ④ サポートアーム先端のネジを緩めPJマウントプレートを取り付けたプロジェクターを取り付けネジを再び締め付けます。

■ ねじ・スペーサー適合表



穴番号	メーカー	機種	ねじ サイズ	ねじ穴深さ (mm)	ねじ長さ (mm)	ねじ穴 数	スペーサー	脚 段差	備考
A	EPSON	EB-800F	M4	9	20	4	10		
		EB-805F							
		EB-1485FT							
		EB-750F							
		EB-755F	M4	9	37	4	25		
		EB-725W							
		EB-725Wi							
		EB-735Fi							
		EB-710UST	M4	9	12	4	-	-3	フット無し
		EB-1470UT							
		EB-1460UT	M5	9	25	5	15	11	
		EB-1440UT							
		EB-700U	M4	9	12	4	-	-3	フット取り外し可能
		EB-695WT	M4	9	35	5	15+10	22	背面に凸部があります
		EB-685WT							
B	NEC	NP-UM352WJL	M4	8	20	4	10	5.5	
		NP-UM361XJL							
C	HITACHI	CP-TW3506J	M4	6.4	20	4	10	5	
		CP-TW3005J							
		CP-AX3505J							
		CP-AW3005J							
	Maxell	MP-TW3506J	M4	6.4	20	4	10		
		MP-TW3005J							
		MP-TW4011J ※1	M6	12	25	4	10		M6 ねじは付属しません。 別途ご用意ください。
		MP-AW4011J ※1							
D	CANON	LV-WX300UST	M4	8	20	3	10	6	
		LV-WX300USTI							
	RICOH	WX4153 ※1	M4	18	30	3	10		
		WX4153N ※1							
	CASIO	XJ-UT352W ※1	M4	8	20	4	10		
		XJ-UT352WN ※1							
	Optoma ※2	ZH400UST	M4	10	13	4	-		
		HD36UST							
		W340UST							
		ZU500UST							
		EH320UST	M4	8~11	13	4	-		
		W320UST							

※1 搭載可能ですが特注加工 (別途費用) が必要です。

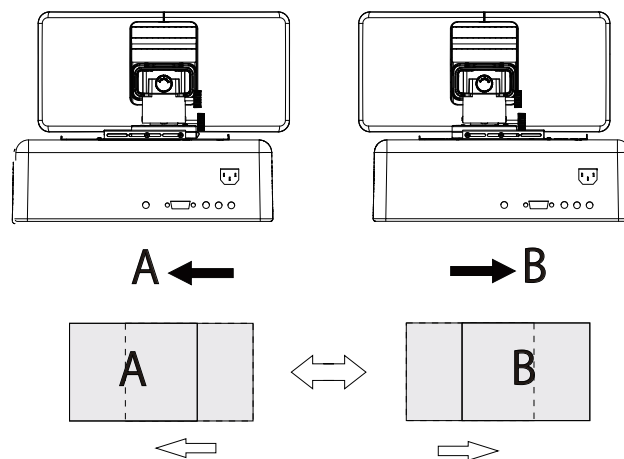
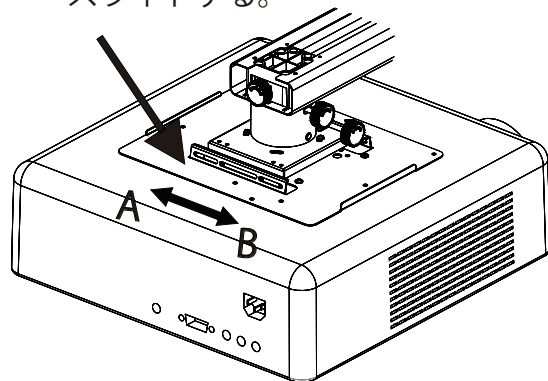
※2 Optomaプロジェクターを搭載する場合は拡張プレートは使用しません。

※3 ・付属の取付ねじでは長さが合わない (超過・不足) の場合がございます。(お客様にて別途、最適なねじをご用意ください。)

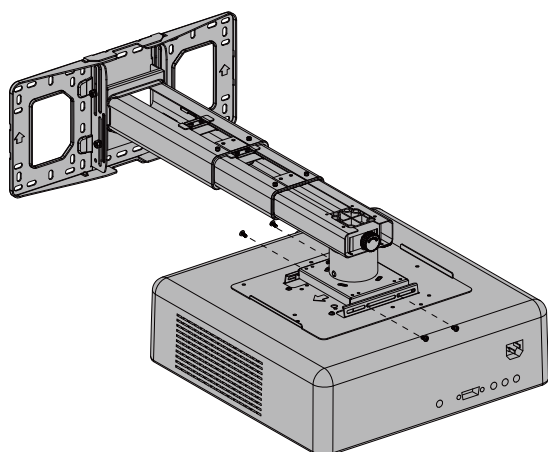
・仕様およびデザインは改良のため予告なく変更することがあります。

ステップ4：投写位置の調整

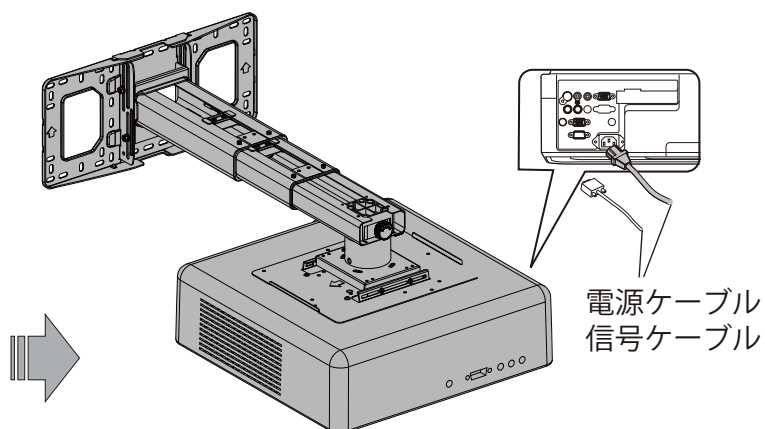
PJマウントプレートを
スライドする。



スクリーン調整方法

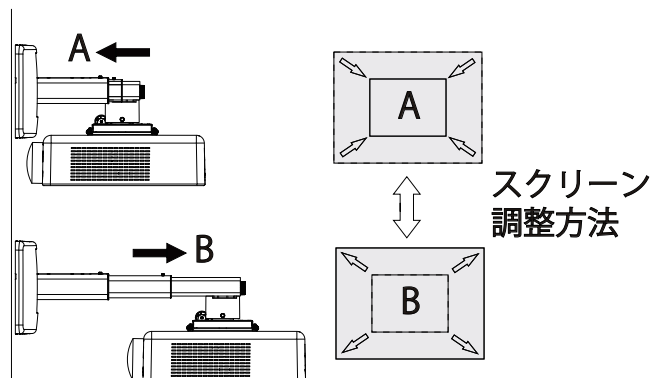
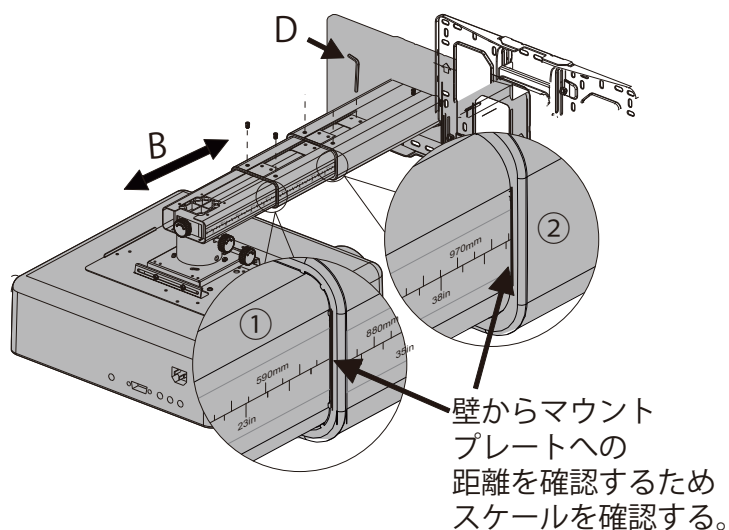


位置を調整したら、
ネジを締めて固定する。



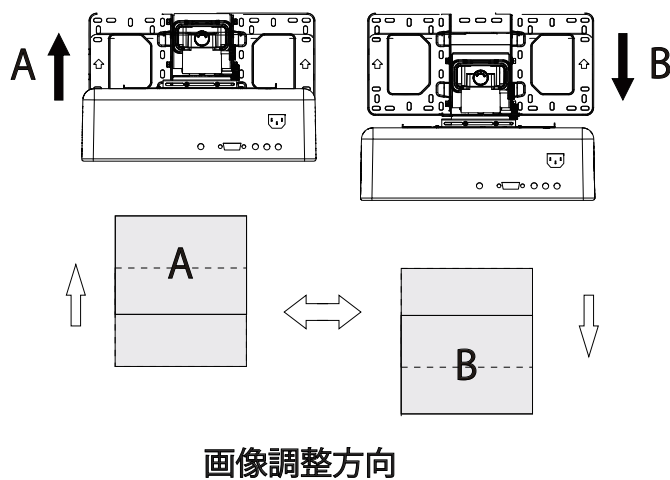
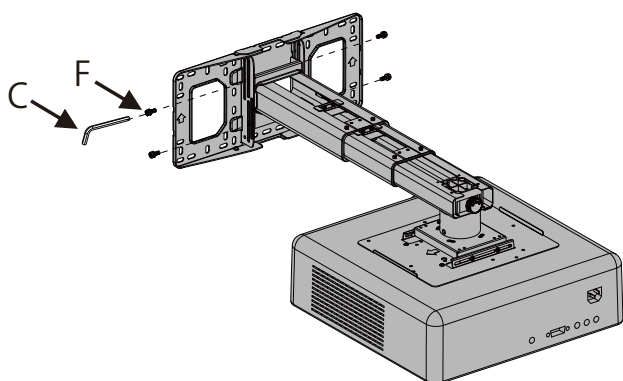
電源ケーブルとその他の信号ケーブルを
プロジェクターに接続する。

ステップ5：画像サイズを調整する。



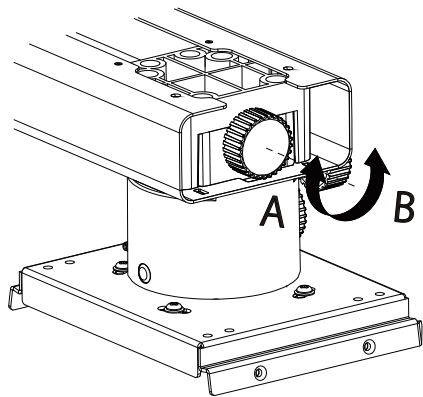
注記：画像サイズをお好みのサイズに調整するには、上記図①および図②に示した順序でネジを緩めます。
（先端アーム555mmの長さでお好みの画像サイズに適合しない場合、アーム上部のネジを緩めて中央アームを延ばして調整してください。この場合、中央アームのスケールをご確認してください。）

ステップ6：画像高さの調整

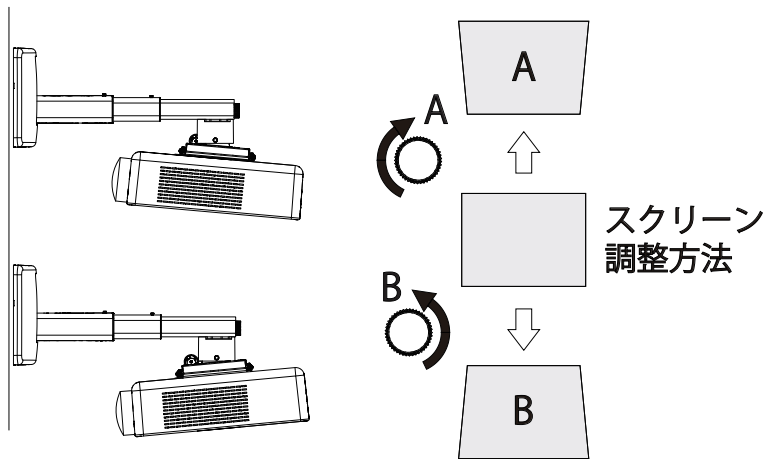


- ネジFを少し緩めてプロジェクターをお好みの高さに調整してください。調整後はしっかりとネジFを締めてください。

ステップ7：垂直方向の傾き調整

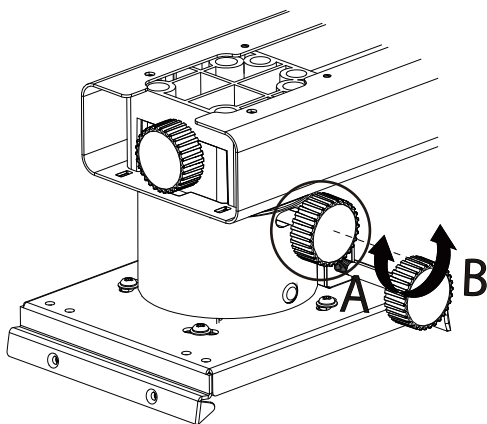


垂直方向の傾き調整ノブ

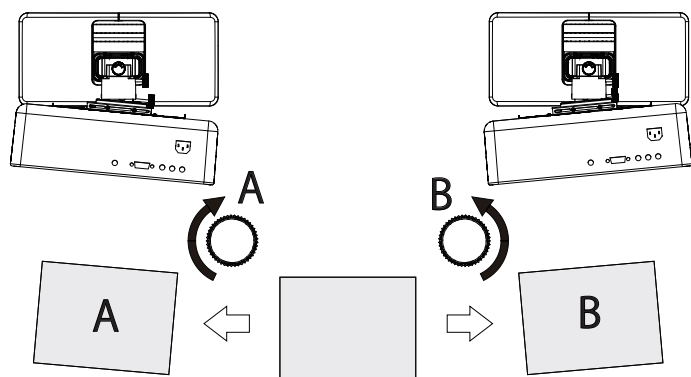


スクリーン
調整方法

ステップ8：水平ロールの調整

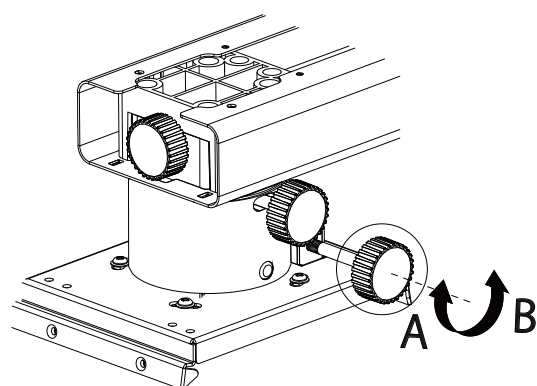


水平ロールの調整ノブ

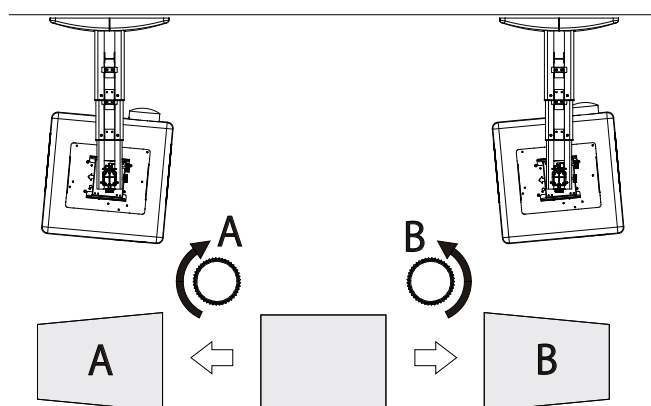


スクリーン
調整方法

ステップ9：水平方向の回転調整



水平方向の回転調整ノブ

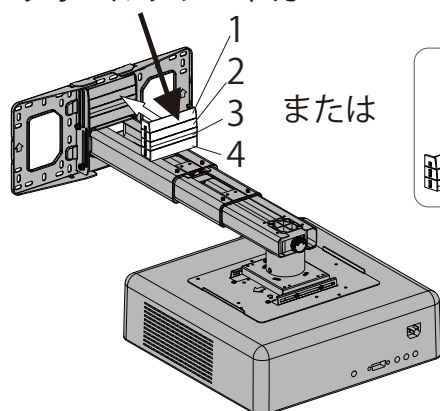


スクリーン
調整方法

ステップ10：ウォールプレートカバー、ウォールカバーの取り付け

図1

ウォールプレートカバー



または

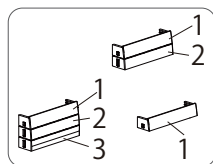
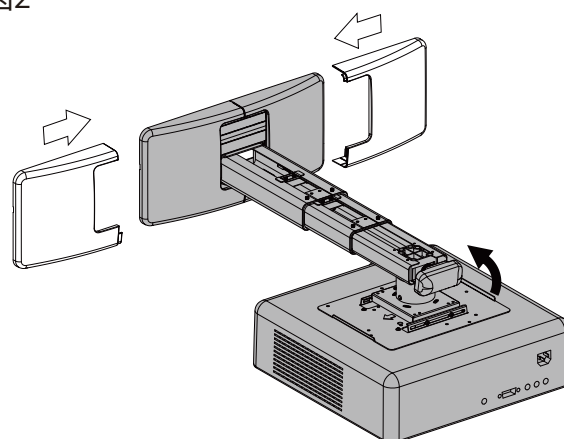


図2



注記：すべての調整が完了したら、図1のようにウォールプレートカバーでウォールプレート上部の空いた部分をカバーしてください。

（ウォールプレートカバーの数は、空いた部分の大きさにより調整してください。）

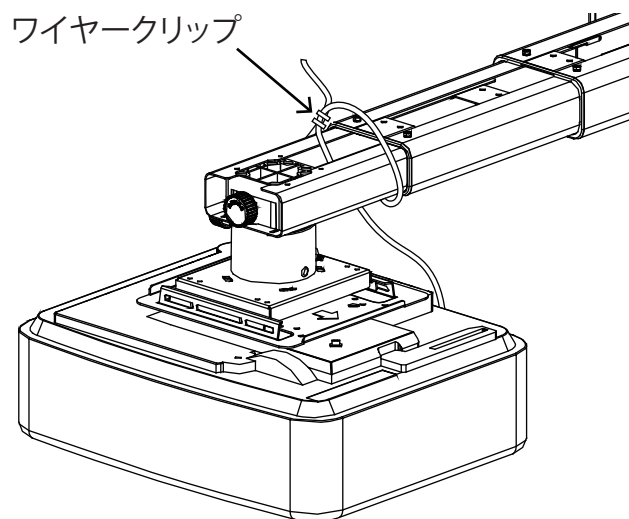
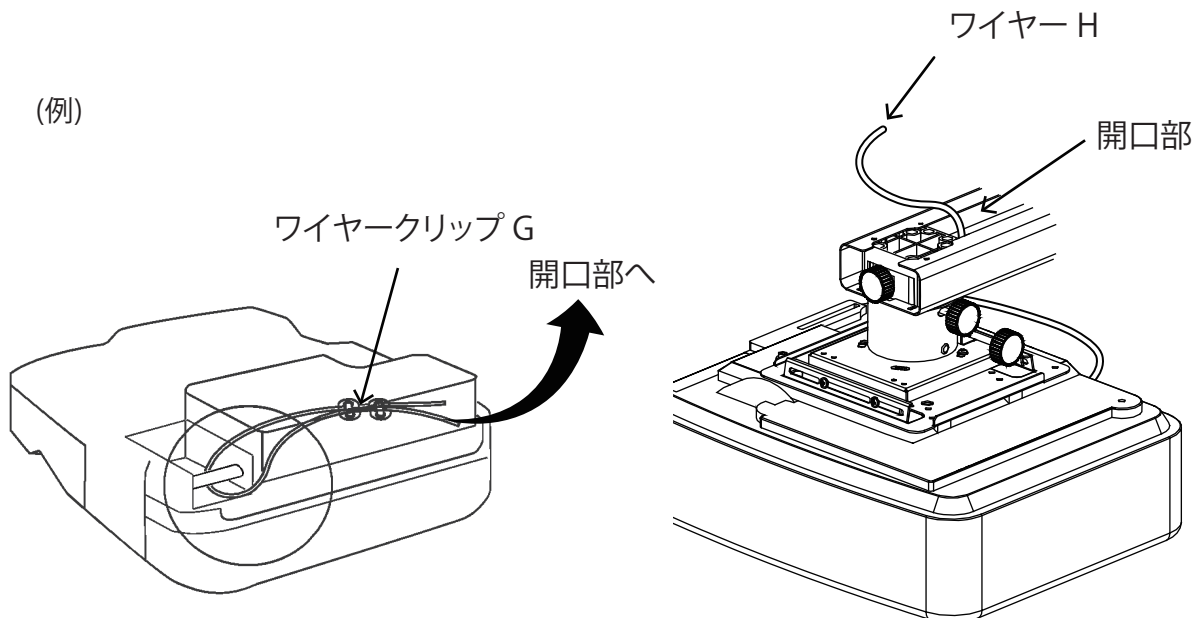
最後にウォールカバーを取り付けます。

（図2を参考に取り付けてください。）

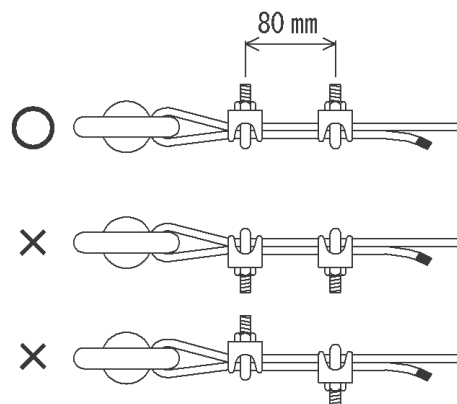
落下防止ワイヤー について（PJとハンガーを固定）

プロジェクターのワイヤー用金具に通しワイヤークリップで固定します。
もう片側は、サポートアームの開口部に通しワイヤークリップで固定します。

(例)



ワイヤークリップの正しい止め方



製品保証内容は以下の QR コード及び、
URL より WEB サイトにてご確認ください。



<https://jp.os-worldwide.com/products/warranty/>

製造販売元 **株式会社 オーエスエム**

連絡先：株式会社オーエス テクニカルサポートセンター
〒557-0063 大阪市西成区南津守 6-5-53

TEL：0120-465-040 FAX：0120-380-496

(受付時間：平日 9：00 ～ 17：50 ※土日祝祭日を除く)

E-mail：info@os-worldwide.com